



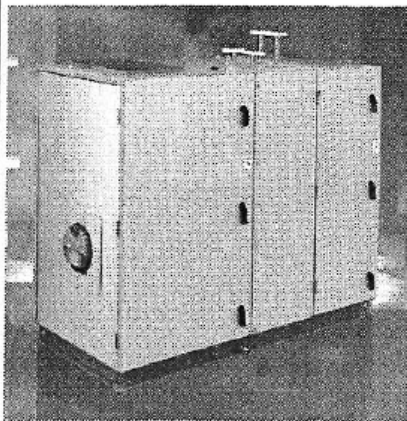
稲川 健 部長

新晃工業（社長＝武田昇三氏、本社・大阪市北区南森町1-4-5）のコンパクト型空調機「AJEC型 Smart AHU」が平成26年度省エネ大賞（主催・一般財団法人省エネルギーセンター、後援・経済産業省）で審査委員会特別賞（製品・ビジネスモデル部門）を受賞した。表彰式は1月28日午前10時15分から、受賞事例発表会は同日午後12時10分から東京ビッグサイト・レセプションホールAで行われる。また、受賞者プレゼンテーションは1月29日（午前10時20分～午後3時20分）、30日（午前10時20分～午後3時）の両日、「ENEX2015」会場内アワードコーナーで行われる。

新晃工業

省エネ大賞 審査委員会 特別賞 受賞

コンパクト型空調機「AJEC型」



AJEC型

AJEC型の受賞内容 アン効率6%の向上を実現した。原材料も約20%は「本製品は高い省エネ 現した。その結果、空調 機は平均20%削減となり、製造工程数の削減の消費電力を平均20%削減と省資源化を実現。さらに、インバータ機能をもったECモーターを採用したことで使用現場での場合、92%削減（AJ100の場合、92%削減）の施工性、メンテナンス性17kWhの大幅な向上を実現でき、年々66%というもの。

「AJEC型」は、次世代空調機の新コンセプト「Smart AHU（スマートAHU）」の初号機として一昨年、市場に投入された。スマートAHUは「エネルギーを賢く効率的に使いながら、快適な環境を提供する」とのコンセプトに基づき、人・建物・社会・地球に優しい空調機を目指すというもの。

定格風量は2千400立方メートル／hから1万2千立方メートル／hで、「一般オフィスビル向けに堅調な納入実績を持つ」（営業開発部・稲川健部長）。同社では省スペース・省エネ・高効率・高機能といった優れた特徴を前面に打ち出しながら提案を加速させており、「さらに認知度を高めていく（同）」としている。